

せい 西 暦	ねん 年 ごう 号	昭和村の主なできごと
1934年	昭和9年	○若松・田島間鉄道が開通した。 ○冷害・大凶作に見舞われる。
1935年	10年	○豪雪（12月～3月）に見舞われる。
1937年	12年	○下中津川地区の耕地整理が始められた。
1938年	13年	○県立昭和診療所が開設された。（川口村開業医が週1回出張診療）
1939年	14年	○野尻郵便局で電信電話事務が開設され、あわせて、昭和電信電話取扱所が設置された。 ○畑小屋季節分教場が開設される。 ○大岐季節分教場が開設される。
1940年	15年	○喰丸郵便局で電信電話取り扱いが開始された。
1941年	16年	○柳津宮下間に鉄道が開通した。 ○昭和電信電話取扱所が昭和郵便局となる。
1943年	18年	○博士山を中心とする地震があった。 ○野尻・大芦・喰丸の各国民学校に高等科が設置された。
1945年	20年	○畑小屋分教場が常設分校となる。 ○太平洋戦争が終わった。 ○冷害に見舞われる。
1946年	21年	○農地改革が実施された。
1947年	22年	○学制改革により、中学校が設置された。役場庁舎を中学校の仮校舎とするため、下中津川字宿ノ原に移転した。